

(表3-①)産業別の妥結状況(加重平均)

	集計 組合数 (組合)	組合 員数 (人)	妥結額		対前年比			コメント 【主な特徴点など】
			28年 (円)	27年 (円)	金額 (円)	増減率 (%)	増減傾向	
全産業	319	91,127	727,597	712,581	15,016	2.1	▲	・分析対象としている製造業、非製造業(16業種)のうち、9業種において前年比プラスとなっており、増加率も2%を超えている。

	集計 組合数 (組合)	組合 員数 (人)	妥結額		対前年比			コメント 【主な特徴点など】
			28年 (円)	27年 (円)	金額 (円)	増減率 (%)	増減傾向	
製造業	234	54,046	744,706	723,486	21,220	2.9	▲	・分析対象としている11業種のうち、8業種において前年比プラスとなっており、増加率も約3%である。
食料品・たばこ	4	96	291,289	209,872	81,417	38.8	▲	・データ集計数が少なく、一概に好不調の判断が難しい。 ・また、一部の中小で大幅なプラス妥結になったことから、業種全体に大きなプラス影響を与えている。
繊維、衣服	28	5,183	633,564	620,978	12,586	2.0	▲	・一部の中堅で大幅なマイナス妥結となっているものの、大手を中心とした多くの組合のプラス妥結が業種全体にプラス影響を与えている。
木材、家具・ 装備品								
パルプ・紙・ 紙加工品								
印刷・同関連	4	1,664	591,134	542,716	48,418	8.9	▲	・データ集計数が少なく、一概に好不調の判断は難しいが、全ての組合でプラス妥結となっている。
化学	34	4,553	790,252	725,800	64,452	8.9	▲	・多くの組合でプラス妥結となっている。 ・また、一部の大手のプラス妥結が業種全体にプラス影響を与えている。
石油・石炭製品	2	85	x	x	-	-		
プラスチック製 品	2	12	x	x	-	-		
ゴム、皮革製品								
窯業・土石製品	1	47	x	x	-	-		
鉄鋼	27	3,396	655,450	683,341	▲ 27,891	▲ 4.1	▼	・大手を中心に半数近くの組合がマイナス妥結となっている。 ・また、複数の大手のマイナス妥結が、業種全体にマイナス影響を与えている。
非鉄金属	12	3,249	742,245	736,123	6,122	0.8	▶	・中小を中心に過半数の組合でマイナス妥結となっているものの、多くの組合員を擁する一部の大手のプラス妥結により、業種全体として横ばいとなっている。
金属製品	27	6,657	592,984	599,010	▲ 6,026	▲ 1.0	▼	・組合によってはばつきがあり、一概に好不調の判断が難しい。 ・また、一部の中堅のマイナス妥結が、業種全体にマイナス影響を与えている。
機械器具	61	15,300	863,719	830,948	32,771	3.9	▲	・多くの組合でプラス妥結となっている。 ・また、多くの組合員を擁する複数の大手のプラス妥結が、業種全体にプラス影響を与えている。
電子部品・ デバイス	2	161	x	x	-	-		
電気機械器具	13	4,335	687,804	659,500	28,304	4.3	▲	・大手を中心にプラス妥結の組合が多く、業種全体としてプラス影響を与えている。
情報通信 機械器具								
輸送用機械器 具	13	8,334	790,717	773,377	17,340	2.2	▲	・多くの組合でプラス妥結となっている。 ・また、多くの組合員を擁する一部の大手のプラス妥結が、業種全体としてプラス影響を与えている。
その他の製造	4	974	799,653	732,255	67,398	9.2	▲	・データ集計数が少なく、一概に好不調の判断は難しいが、全ての組合でプラス妥結となっている。

(注1) 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、更に他の箇所を「X」で表示しています。

(注2) 対象データがない部分については、空白としています。

(注3) 増減傾向は5%以上の増加・減少率を大矢印、5%未満の増加・減少率を小矢印、1%未満の増減率を横矢印で示しています。